

新型コロナウイルス感染症が流行下での 大雨・洪水時の避難について

自分に合った避難の確認を！

災害の危険が迫れば迷わず避難！

台風や豪雨時に、あなたがとるべき避難行動を確認してみましょう！

いまでできること

① ハザードマップで自宅の場所を確認！

はい

② 自宅の場所が着色されている

はい

災害の危険あり！
安全な場所へ避難が必要！

いいえ
自宅が 1. 周りと比べて低い土地や
2. 崖のそば 等に位置している

いいえ
自宅にできるだけ留まり、2階などの高く安全な場所で身の安全を確保（垂直避難）

【避難とは】災害を避け、安全な場所へ移動すること
【安全な場所とは】より危険の低い場所
（ハザード着色区域外や避難場所等）
（外へ出るのが危険な場合は建物の2階など）

③ 避難に時間がかかる方はいるか？（例：高齢の方、体の不自由な方 等）

はい

④ 安全な場所に住んでいる 親戚や友人宅に身を寄せられそうか

はい

いいえ

はい

いいえ

警戒レベル3
避高齢者等避難開始

安全な親戚や
友人宅へ避難！

指定緊急避難場所※
に避難を！

警戒レベル4
避難勧告等

避難する時には
ご近所の方にも一声を！

安全な親戚や
友人宅へ避難！

指定緊急避難場所※
に避難を！

※安全な親戚友人宅が確保できない場合で、避難場所となる施設での感染リスクにご不安がある方は、最善の策ではありませんが、洪水・土砂災害の警戒レベルが2以下になるまでの短期間に限っての「車で避難・安全確保」をご検討ください。

避難の際お持ちください

マスク



体温計



避難先でのお願い

- ①手洗い
- ②マスクの着用
- ③毎日の健康チェック

避難場所・避難所の感染症対策を進めています

県や市町村では発熱、咳症状のある方の専用スペースの確保、パーティションや消毒液の備蓄など、皆様に安心して避難していただけるよう、感染症対策を進めております。